

目標達成計画

作成日: 令和2年1月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	生活の場としてサービスを提供しており、入居者との付き合いが長くなると言葉遣い、接し方が慣れてきてしまう。	もう一度、サービスを提供する立場ということを自覚すること。正しい言葉遣い、接し方を意識すること。	カンファレンスで自分たちの接遇を見直し話し合う。その中から具体的な行動を考えていく。また、現場で注意しあえる環境を作っていくことも大切。	6ヶ月
2	23	業務に追われており、入居者の想いをどこまで聞いているのか疑問。	何気ない会話ではなく、望み、困りごとなど個々の想いを引き出し受け入れること。	日々の生活の中での小さな変化を見逃さず、本人と話す機会を設ける。また、日々の生活の中で得られた情報を共有できるようカンファレンス、ショートカンファレンスで議題にあげてチームとして取り組めることを増やす。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。